

■魔王ヘルネスのモデルデータ流用について■

魔王ヘルネス(以下ヘルネス)が弊社と関係する本年4月 11 日以前に、他者制作のパーツデータを流用してしまった件につき、弊社より以下を報告いたします。

■事象と経緯について

- 1)ヘルネスモデル内にエボシ式モデルのパーツを流用していた
- 2)ヘルネスモデル内に Tda 式モデルのパーツを流用していた
- 3)謝罪をした後に、ネット上でさらに流用が指摘された

1)についてはエボシ氏に謝罪し、エボシ氏に謝罪を受け入れて頂きました。

2)については Tda 氏に謝罪し、Tda 氏に謝罪を受け入れて頂きました。

3)については、「2回目の発覚について」に詳細を記します。

時系列は以下のようになります。

・1回目の発覚日:5月25日(金)

・2回目の発覚日:6月8日(金)

・モデルデータの更新日:人物モデル5体およびハーピーモデルを5月23日(水)より該当パーツの差し替え作業を行い、のらきゃっとモデルの差し替え作業とハーピーモデルのアップデート(ウェイトの調整とスモーキンググループの設定)を5月26日(土)に行うと共に同日謝罪声明を行った。

・他の過去モデル(把握しているだけで25体)については差し替えが手付かずで、6月8日(金)の時点で公開配布物の配布を停止した。

・個人的にデータを渡したのは VRChat の友人のみ。

■2回目の発覚について

2回目の発覚は1回目に対処した際の対処漏れでした。

ネット情報では計6回発覚した事になっており、連続して何度も流用しているように見えます。

しかし、実際はエボシ氏と Tda 氏に謝罪を行った1回目の発覚後、使用したモデル(海外サイトからダウンロードした二次利用可能モデル)に混入していた他者制作パーツの把握が困難だったこと、ヘルネスがモデル配布の範囲を把握できていなかったことで、後日個々に指摘された確認漏れモデルのパーツが流用の回数と誤認されてしまいました。

※『カスタムメイド3D2』の一部パーツなど、判明している権利元については経緯報告を行い、対処中。

※2 回目に発見されたモデルは全て、ヘルネスが今後フルスクラッチで制作するという告知を行った日より以前のデータである事を確認(更新日が告知日以前の日付による)。

また、2回目に発見されたモデルには、海外のサイトからダウンロードした二次利用可能なモデルを使用しましたがそのモデルは複数の制作者によるパーツが組み合わさっていたため、事態が複雑化しました。

・ヘルネスは Tda 氏が提示された5月27日(日)までにパーツを差し替えたという認識であったが提供データが多過ぎたこともあり、管理把握しきれなかった未修正モデルが発見された。

・パーツ取りについては Tda 氏に謝罪をした日以降一切行っておらず、後から見つかった未修正モデルの更新日は全てそれ以前のものである。

■ヘルネスの制作モデルに関して

現在ヘルネスの制作モデルを所有またはご使用されている方々には、修正済みのモデルを含め、使用の中止をお願いいたします。

■金銭の発生について

モデルの配布において、1 件を除き金銭のやり取りは発生していませんでした。

1 件の有料制作では、依頼主とお話をして両者間での解決をみています。

■今後のヘルネス対策-HIKKY として

今回の件は、ヘルネスが HIKKY と活動を共にする以前の制作モデルに関して起こったものでした。しかし、それを理由に、今回の件について一切関わりはないというスタンスを取るべきではないと考え、むしろこのケースを教訓にして、私たちが守るべきこと、なすべきことを具体的に考えていく必要があると考えました。

ヘルネスは今回、規約に反した内容でデータを使用してしまいました。それでも、これまでにない表現の場で、楽しくより良い世界を創っていきたいという思いは弊社、そして多くの方々と同じ気持ちです。その上で、HIKKY をベースにしたヘルネスの活動については、以下のような対策を立てています。

- ・素材については HIKKY で用意し、それを改変する役割に徹してもらう。
- ・フルスクラッチでモデリングをする場合は、HIKKY が責任を持って監修する。
- ・フルスクラッチでモデリングをする際に HIKKY の監修が困難な場合は、制作過程の全てを生配信等で配信し、実際に確認できる場を用意する。

以上に限らず、ヘルネスへの不信感の回復活動は随時行っていく所存です。またこの場を借り、様々なご意見、助言などをくださった方々や、今でもヘルネスを応援してくれている方々への感謝をお伝えいたします。

2018 年 6 月 15 日 VR 法人 HIKKY 一同